

令和7年1月16日

報道関係者 各位

太田 一也 様 御逝去に伴う市長コメントについて

雲仙・普賢岳噴火災害対策並びに市政振興に多大なる御貢献を賜りました太田 一也様の御逝去に伴い、古川市長のコメントを下記のとおりお知らせいたします。

記

1 古川市長コメント

太田一也九州大学名誉教授の御逝去に際し、謹んで哀悼の誠を捧げます。

太田教授におかれましては、雲仙・普賢岳災害時に「普賢岳のホームドクター」として、避難勧告や警戒区域の設定、解除などに深く関わっていただき、島原市にとっては噴火災害対策の大恩人であります。

また、6月3日の大火砕流直後の被災現場への自衛隊突入に対して、危険と判断した太田教授が必死に突入を阻止するなど、自衛隊の活動方針にも見識を活かした適切なアドバイスを送り、大きな影響を与えられました。

噴火終息後も講演や執筆活動を通じて、生涯にわたり噴火災害の伝承や防災意識の啓発に御尽力を賜りました。

これまでの太田教授の御功績に島原市長として心より感謝と御礼を申し上げ、安らかな御冥福をお祈りいたします。

担当：島原市市長公室秘書人事課 秘書班

担当 平田

電話：直通 0957-62-8010

E-mail：hisho@city.shimabara.lg.jp